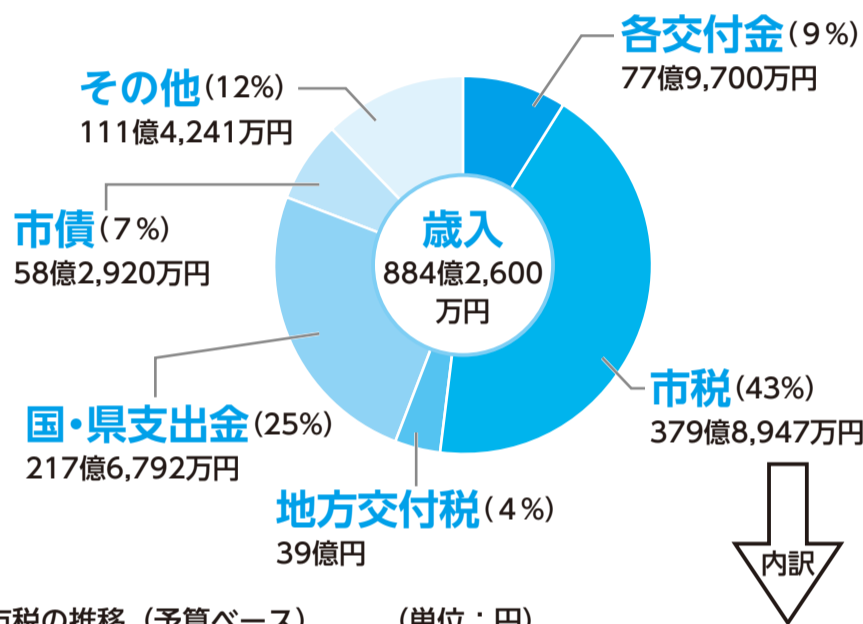


議会がチェック!! 令和5年度一般会計予算 **884億2,600万円** を可決

だれもが幸せなまちへ

議会が市民目線で厳しく審査!!

一般会計予算特別委員会を設置し、5日間にわたって集中的に審査しました。その中でも関心の高い事業をピックアップしました。



令和5年度一般会計予算規模は、新型コロナウイルスワクチン接種関連費用の減少や小・中学校体育館へのエアコン設置事業の完了などにより前年度比9億5,300万円の減額となりました。

歳入では、税収の根幹である市税収入が前年度比約1億円の増収見通しとなりました。一方、市役所新庁舎の建設に一定の目途が付いたものの歳出全体は想定ほど減らなかったことなどにより、財政調整基金から過去最大の約55億円を繰り入れることで予算を編成する厳しい財政状況となっています。

時代の変化や市民ニーズを的確に捉え、総合的な視点から事業を行っていくことが必要です。

個人市民税UP ↑

- 個人市民税：納税義務者数や給与所得金額が増加
- 法人市民税：製造業を中心とした企業の業績が増加

市債残高DOWN ↓

市債とは市の借金のことで、台風などによる水害を抑えるための下水道や排水路整備、学校の建て替えや耐震化などの財源として使われてきました。

新庁舎の建設が完了見通しとなったことなどにより、一般会計予算における市債残高の令和5年度末見込み額は715億3,677万5,000円で、前年度比6億2,904万6,000円の減額となる見通しです。

市税の推移 (予算ベース) (単位：円)

歳入	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5
個人市民税	151億1,904万	158億6,781万	149億4,343万	158億4,904万	161億6,869万
法人市民税	25億741万	22億5,422万	13億6,131万	22億5,635万	23億1,478万
固定資産税	137億2,910万	138億8,988万	137億6,790万	142億1,768万	147億168万
軽自動車税	2億4,250万	2億5,788万	2億7,413万	3億774万	3億1,774万
市たばこ税	15億8,685万	15億5,708万	16億3,194万	17億125万	17億5,265万
都市計画税	25億6,890万	25億9,602万	25億7,302万	26億5,739万	27億3,393万
市税合計	357億5,380万	364億2,289万	345億5,173万	369億8,945万	379億8,947万

学校給食の食材費を補助します

事業費 **6,850万円**

事業の概要

食材の価格高騰の中でも、保護者に負担をかけず、質と量を保った給食を提供できるよう小・中学校に対し、食材費を補助します。



ギカイの視点

問 学校給食食材費補助金の内容と積算根拠は？

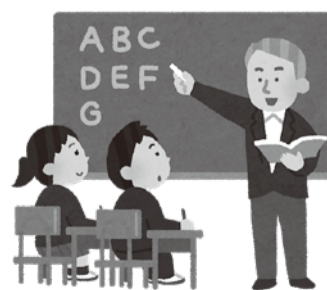
答 保護者の負担を増やさずに給食を維持するため、令和5年4月から1食当たり小学校は20円、中学校は24円不足と見積もり、見込み児童数1万1,413人、生徒数5,752人、給食予定回数187回を乗じて積算した。

直接雇用による語学指導助手(ALT)の増員

事業費 **1,675万円**

事業の概要

質の高いALTを確保するため、直接雇用を増員します。



ギカイの視点

問 直接雇用の語学指導助手(ALT)を増員するがどのように配置するのか？

答 7人から11人に増員し、派遣のALT21人と合わせて合計32人を全小・中学校に配置する。直接雇用のALTは中学校区に配置し、派遣のALTと組み、直接雇用のALTを中心に英語教育を進めていく。